

## ≪草加かがやき特別支援学校の活性化・特色化方針≫

<b>種別</b>	知的障害	<b>学部・学科</b>	小・中・高等部	<b>R5.5.1 児童・生徒数</b>	(男) 256 (女) 89	計 345
<b>アクセス</b>	東武スカイツリーライン 獨協大学前（草加松原）駅 西口下車 徒歩20分					
<b>&lt;教育課程等&gt;</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育の視点を持ち、12年間の系統性のある教育課程を編成している。</li> <li>・小学部では日常生活の指導、各教科、遊びの指導などの時間枠を、必要に応じて多様に設定している。</li> <li>・中学部は、高等部との接続を意識し作業学習を2コマ連続して設定している。 また、自立活動を毎朝の時間帯と週の始まりと終わりに設定し、個に応じた指導を行っている。</li> <li>・高等部は生活基礎、生活総合、生活応用の3類型を置いている。 個々のニーズに合わせた教育活動を行っている。</li> </ul>						
<b>&lt;学校行事・部活動&gt;</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学部合同で力を合わせて文化祭を行う。 本校のマスコットキャラクターである「きらきらちゃん」が応援にくる。</li> <li>・運動会は、児童生徒の特性に合わせて各学部に分かれて開催している。</li> <li>・文化祭「きらきらまつり」は、ステージ発表や作品展示、中学部・高等部による製品頒布等を行い、学習の成果を発表している。</li> <li>・部活動は高等部球技部を中心として、陸上大会・バスケットボール大会・サッカー大会・バレーボール大会へ出場し成績を残している。</li> <li>・修学旅行・校外宿泊学習・社会体験学習など、体験的な学習をとおして経験の幅を広げている。</li> </ul>						
<b>&lt;家庭・地域との連携&gt;</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観、懇談会、PTA行事等をとおして保護者との連携を密にしている。</li> <li>・コミュニティカフェを年10回計画し、地域との絆を深めている。</li> <li>・近隣の小中学校及び高等学校と交流及び共同学習を行っている。</li> <li>・居住地区の小中学校において、通常学級支援籍学習を行っている。</li> <li>・巡回相談や教育相談などを実施し特別支援教育における地域支援を行っている。</li> <li>・全校奉仕活動で近隣の清掃と美化に取り組み、地域貢献を行っている。</li> <li>・ボランティア養成講座を開設し、特別支援教育の理解を促すとともに、積極的な活用を進めている。</li> </ul>						
<b>&lt;進路&gt;</b>						
<p>【令和4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(高等部3年生30名) 企業就労4名 就労移行支援1名 自立訓練1名 就労継続支援A型2名 就労継続支援B型10名 生活介護12名</li> </ul> <p>【デュアルシステムと現場実習・校内作業実習の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月に高等部1年生複数名が、地域の企業で5日間の集団での現場実習を行う。</li> <li>・デュアルシステムとして、高等部3年生の企業内就労内定者が定期的に週1回以上の企業実習を行う。</li> <li>・企業・事業所の協力を得ながら、現場実習、校内作業実習を年3回行う。</li> </ul> <p>【小学部・中学部の進路について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本校の中学部・高等部へそれぞれ進学している。</li> </ul>						

# 本校の特色

- ◇ 学校教育目標 . . . . . 豊かな心、元気な体、生きる力を育て、一人一人が輝く
- ◇ 教育内容の特色 . . . . . キャリア教育の視点に基づいた縦（12年間）と横（3年間）の系統的な指導の充実
- ◇ 地域との連携 . . . . . 保護者や地域と連携した開かれた学校

## 小学部・目標

- ところどころでも元気な子
- 色々なことにチャレンジしようがんばる子
- 自分の気持ちや思いを伝えられる子
- 友だちと仲良く楽しく活動する子

## 中学部・目標

- 基本的な生活習慣を確立し、意欲的に生活する生徒
- たくましく生きていくための、心と体を持った生徒
- 友だちや教員とのやりとりを通して、自分の気持ちをよりよく表現できる生徒
- 自他の役割を意識し、社会で生きてゆくための力を伸ばせる生徒

## 高等部・目標

- 生活基礎類型
- 生活総合類型
- 生活応用類型
- 自立した生活を目指し、仲間や地域社会と積極的に関われる生徒
- 家庭生活や職業生活に必要な能力を高め、進路現実に向けて実践する生徒
- 主体的に物事を考え行動に責任を持つ生徒

### 小中高一貫した系統性ある指導の充実のために

教育課程検討委員会・研究部の連携、12年間の系統性のある指導への充実・改善を行っている。

#### 重点目標

- 障害特性を踏まえ、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた専門性の高い授業の実践
- 保護者、地域に信頼される開かれた教育課程・学校づくり
- 健康で安全・安心な学校生活を送るための学習環境・施設設備の整備及び働き甲斐のある明るい職場づくり



盛り上がる 運動会



地域とともに 文化祭

#### 個に応じた支援・指導

- ・ 自立活動専任がアドバイザーとなり自立活動の授業の充実を図る。
- ・ 保護者との合意形成に基づいた合理的配慮の実施。
- ・ 外部専門家による支援体制の構築と組織的な専門性の向上。
- ・ 実態把握を的確に行い、それに応じた目標、学習内容、手立ての設定と実施。

#### 保護者・地域への情報発信と連携の強化

- ・ 授業参観・懇談会を実施し保護者との連携を図る。
- ・ ホームページは計画的に最新情報を掲載し、情報発信していく。
- ・ 校内掲示を充実させ、より積極的に情報発信を行う。
- ・ 地域に開かれたコミュニティカフェを定期的に開催する。
- ・ 支援籍、学校間交流の円滑な実施。

#### 安全・安心な教育環境の整備

- ・ 毎月の安全点検の実施と迅速な修繕の実施
- ・ 避難訓練、交通安全指導の実施。
- ・ 食物アレルギー対応、救急救命法、不審者対応訓練の実施。
- ・ 教職員倫理確立を目指す研修の実施

#### 地域への貢献

- ・ 近隣の奉仕活動を全校で行い、社会貢献を図る。
- ・ 特別支援教育のセンター的機能を発揮し、地域の特別支援教育の充実を図る。

みんなのアイドル きらきらちゃん

草加かがやき特別支援学校は、児童生徒一人一人を大切にする指導を行います

